

委員会活動報告書

委員長名 岩本 里織

【委員会名】 教育課程委員会	
【メンバー】 ◎岩本里織(神戸市看護大学)、大木幸子(杏林大学)、*佐伯和子(北海道大学)、 下山田鮎美(東北福祉大学)、滝澤寛子(京都看護大学大学院)、橋本文子(徳島文理大学)、 波田弥生(神戸市看護大学)、平野美千代(北海道大学)、松原三智子(北海道科学大学) 50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名	
【活動方針】 1. 看護師教育における地域看護学教育に関する検討結果を周知する。 2. 保健師教育評価指標を改訂する。 3. 親子保健活動における公衆衛生看護学の技術の体系化と教育方法について公表・周知する。	
2020(令和2)年度	
達成目標	1. 新指定規則を踏まえ、2016年度に提言した看護師教育課程における地域看護学教育内容を周知する。 2. 新指定規則・新卒業時到達目標を踏まえ、重視すべき教育内容の検討、保健師教育評価指標の改訂を行う。 3. 親子保健技術の体系化と教育方法の検討結果についての周知を図る。
活動報告	1. 看護師教育課程における新指定規則での「地域・在宅看護論」の教育内容について ① 看護師教育課程における地域看護に関する教育(授業・実習)内容の工夫について、会員校への調査を行い、その結果を「保健師助産師看護師学校養成所指定規則改正後の看護師教育課程における地域看護論の教育内容について」の報告書として纏め、会員校に周知した。 ② 夏季研修(オンデマンド開催)において、2016年度に提言した看護師教育課程における地域看護学教育内容、地域看護に関するカリキュラム構成や実習で工夫している教育機関からの情報提供を行った。 2. 新指定規則・新卒業時到達目標を踏まえた保健師教育評価指標の改訂について ① 新指定規則改正および新卒業時到達目標を踏まえ、新たな保健師教育評価指標案をメンバー間で検討した。その後、会員校に新たな保健師教育評価指標案の妥当性についてweb調査を行い、内容を精選した。次年度に周知予定である。 3. 新指定規則による重視すべき保健師教育内容についての検討について ① 新指定規則による重視すべき保健師教育内容5点についての会員校へ教育内容・方法の工夫に関するweb調査を行った。重視すべき保健師教育内容に関する教育内容・工夫についてのまとめた報告書を作成し、全保協ホームページ上に公開予定である。 4. 親子保健活動における公衆衛生看護技術の体系化と教育方法に関する周知について ① 今年度の予定していた秋季研修会が中止となり、ホームページ上での公開のみの実施となった。